

北生協歯科の医療宣言

前文

今回私たちは、自分たちが今まで築いてきた医療を見つめ直し、今後の北生協歯科の医療の方向性を患者様と共に探るために、医療宣言づくりに取り組みました。医療宣言をつくる過程において行った、アンケートを通して、北生協歯科に対する尊い意見もたくさんいただきました。

これからの医療活動において、ぜひ活かしていく決意であります。

医療宣言 起草委員会 1999年11月1日

一、新しい医療技術の追求をします。

歯科医療は日進月歩で技術が新しくなっています。常に新しい技術を学び、日常診療に取り入れていきます。そして診療の質の向上にもつなげていきます。

二、歯の神経を残す治療、無痛治療をめざします。

歯の神経はとても大切です。できるだけ保存できるような治療をめざします。

また、歯はエナメル質という固い硬組織に守られています。できるだけ削らずに、その状態で長く保てるような治療・予防をめざします。

三、歯科治療を口腔だけでなく、全身の一部としてとらえ、内科など、医科との連携を追求します。

歯科治療は、外科的な処置を伴うことが特徴です。全身状態や薬をコントロールしないと治療できない場合もあります。ゆえに、全身疾患を把握した上での治療が必要となります。私たちは医科との連携をとりながら、診療をすすめていきます。

四、正確な治療、迅速な行動をします。

医療従事者としては当然のことです。日々研鑽に努めます。

五、誰もが安心してかかれる、居心地のよい歯科院所をめざします。

患者様の要求を知り、こたえることで信頼関係を築き、患者様がリラックスできるような優しい雰囲気、安心できる治療を行います。

六、患者様とスタッフが一緒になって考える治療と、インフォームドコンセントをはじめとする

「医療生協の患者の権利章典」の実践をします。

インフォームドコンセントとは、「説明と同意」の意味で、治療に対する十分な説明と納得のいく治療をします。また、治療は、患者のみなさまの協力がないとよい治療はできません。患者様と協力した医療を進めます

七、「体の健康はお口から」私たちは、患者様が健康であるためのお手伝いをします。

「咬む」「話す」「笑顔をつくる」というお口の機能は、体の健康を作る源です。私たちは、患者様が健康を保つことができるように、歯の治療、予防のお手伝いをしていきます。

八、「おいしく 長生きの まちづくり」をめざします。

組合員さんや、歯磨きセミプロさんとともに、いつまでも健康でイキイキライフをすごせるように、むし歯や歯周病のない街づくりをすすめます。

九、地域で安心して老後がおくれるように、在宅医療（往診：訪問）に力をいれます。

私たちは在宅での生活を応援しています。高齢者や在宅の患者様の医療を受ける権利を守り、地域で安心して暮らせるように往診・訪問活動にちからをいれます。

十、患者様の医療環境をよりよくするための、運動を展開します。

誰もが安心して暮らせるような福祉制度や社会保障を実現させるために、患者様や組合員さん、地域の人々とともに国や自治体に働きかけをしていきます。